

黄学年通信



昭島市立清泉中学校 第1学年
第9号
令和8年.7.3発行

【校歌コンクールを開催しました】

7月1日(水)の5校時に1年生全員で校歌コンクールを体育館で実施しました。4月の入学式で先輩たちが温かく迎え入れてくれた時に歌ってくれた清泉中学校の校歌。1年生も入学してから約3ヶ月が経ち、清泉中の一員として立派に歌えるようになりました。優秀賞となった1組と3組、おめでとうございます。入賞してもしなくても、どのクラスもそれぞれが最善を尽くしていました。今から2学期に行われる合唱コンクールが楽しみです。そして、個人的にはみなさんが2年後に迎える卒業式のときの歌声もとても楽しみです。良い合唱を全員でつくっていきましょう。

(写真)

(写真)

【定期考査の個票をお渡します】

先週行われた初めての定期考査(期末テスト)はいかがでしたか。小学校のテストとは異なり、9教科全てのテストだったと思います。既に続々とテストが返却されていますが、そのテストの結果に一喜一憂する気持ちはよく分かります。しかし、大切なことは『その結果をどのように受け止め、どのように今後活かしていくか』です。確かにテストは重要な評価の項目の1つではありますが、そのことだけにとらわれるのではなく、見方を変えましょう。

テストは今の自分自身の理解が十分な所と不十分な所が分かる最良の道具です。テストの結果を周囲の仲間と比べがちですが、今はそれをやっても意味はありません。大切なのは、過去の自分と比べてこれからの自分を成長させていくことです。今回の結果はその第一歩です。今回のテストが次のテストの時の自分の基準になります。【目指せ前回の自分越え】を目標にしっかりと直し直し、また、学習方法やリズムに関しての振り返りを着実にやりましょう。

<保護者の皆様へ>

期末考査の個票を来週、お子様にお渡しします。ご確認の上、**7月13日(月)までに**担任までご提出をお願いします。お子様と共に振り返っていただき、ぜひ夏休みの学習にご活用ください。

【今後の予定】

6日(月)	通常授業	13日(月)	5時間授業 部活動なし
7日(火)	通常授業	14日(火)	通常授業
8日(水)	通常授業	15日(水)	給食最終日
9日(木)	通常授業	16日(木)	5時間授業(お弁当持参) (5時間目:大掃除)
10日(金)	通常授業、避難訓練	17日(金)	終業式 部活動なし

【体育大会作文】

「初めての体育大会」

僕は、中学生で初めてやる体育大会で、様々なことを経験することが特に2つありました。

まず1つめは体育大会実行委員としての役割です。最初の頃から体育大会実行委員は大変な役割だと分かっていたけれど、実際にやってみると想像を超える大変さでした。日によっては朝早くから来て、帰る時間が午後6時を過ぎることもありました。ですがみんなの体育大会が最高な行事になるために、諦めてしまいそうなことがあっても全力で頑張りました。そして実際に体育大会が楽しかったと思ってくれる人がいました。この経験を通して、人のために自分の力を使うことの大切さを知りました。

2つめはクラスでの協力です。体育大会に向けての練習では、最初の頃まだ知らない人が多くて、それぞれのことを知らないからチームワークや協力などをすることがなかなか難しいクラスでした。ですが、少しずつ一緒に学校生活を過ごしていくうちに、そして大縄やバトンパスの練習を重ねるうちに、お互いの得意なことや苦手なことを知り、自分たちから助け合いができるクラスになっていきました。気付いた時には、最初の頃は名前や好きなことさえも分からなかった人が、大切な仲間になっていきました。その自分たちの変化を感じ、お互いのことを知り、助け合い、協力することの大切さを知ることができました。

これからの学校生活では、自分の力を人のために使うことも積極的にしていき、クラス全体で助け合い、協力することができるようにしていきたいです。

< >

「みんなで協力してできた体育大会」

ぼくは、体育大会実行委員がいたからこそ、この体育大会があるのだと思いました。とても体育大会実行委員に感謝しています。僕は縄で練習の時から本気で跳んでいませんでした。その結果、本番で合計6回、連続2回というとても残念な結果になってしまいました。みんなでもっと息を合わせてたくさんの数を跳べれば良かったなと思いました。

しかし、全員リレーではおしくも2位でしたが、とても良い結果が残せたと思います。練習の時からみんなで全力でやっていたので、本番ではバトンパスでのミスや違反は0でした。もちろん練習のおかげでもあります、なにより、みんなの気合いと協力、全力のおかげだと僕は思っています。僕はこの体育大会で、特に練習の時から全力とみんなの協力がとても大事だと思いました。それと校長先生が言っていた、「かっこつけるな、かっこよくあれ。」の意味が、この体育大会でよくわかりました。僕は失敗しても次に活かせればよいと思っています。失敗をいつまでも抱え込まないでその失敗を前向きに考えられるようになりたいです。

< >

「体育祭で経験した事」

ぼくは朝7時半ぐらいに家を出た。家にいる時は「体育祭なんて簡単だろ。」と思っていた。しかし、玄関のドアを開けた瞬間、当たってくる風と同じぐらいの速さで、「やばい、めっちゃ緊張する。」と思い、思わず足が少しふるえた。そしてむかえた本番、人がたくさん入ってきた。とても緊張したが、なんだかどこか「でこぼこリレー1番になれるかな？」と少しこれからの予想できないリレーの結果が気になって、楽しくなった。

そしてついに自分のでこぼこリレーがやってきた。パンとなった瞬間、一番最初のなわとびが走り出した。たくさんの人がたすきをつないで、ぼくにたすきがかかった。最初は勢いがよかったのだが、たすきがちゃんとかかってなかったのか、でこぼこリレーで一番最悪の事が起きた。走っている時にたすきが落ちて、最下位になってしまった。しかしそこで急に気合が入ってたのか、急にリズムよく二人三脚で走れた。ぼくは最下位だったけれども、最後までがんばり、リズムよく走れた自分達に対して拍手したい。

その他にも、50m走や100m走、800m走、選抜リレーなどみんなたくさんがんばったと僕は思う。そして総合点数で2位になれた時は、半端なくうれしかったです。次は一位になれる様にがんばりたいです。

< >